

# 平成 29 年度 社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) 養成講座 募集要項

本養成講座の認定資格「社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口)」は、平成 29 年 2 月 24 日付で「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規定 (平成 26 年国土交通省告示 1107 号)」に基づく技術者資格登録簿に登録されています。

登録番号	資格の名称	資格が対象とする区分		
		施設分野	業務	知識・技術を求めるもの
第 169 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	橋梁 (鋼橋)	点検	担当技術者
第 176 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	橋梁 (鋼橋)	診断	担当技術者
第 182 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	橋梁 (コンクリート橋)	点検	担当技術者
第 189 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	橋梁 (コンクリート橋)	診断	担当技術者
第 193 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	トンネル	点検	担当技術者
第 197 号	社会基盤メンテナンスエキスパート山口	トンネル	診断	担当技術者

申込書受付期間：平成 29 年 7 月 24 日(月) ～ 平成 29 年 8 月 10 日(木)

養成講座：平成 29 年 9 月 22 日(金) ～ 平成 29 年 10 月 27 日(金)【全 7 回】

平成 29 年 7 月 24 日

山口大学 工学部 社会建設工学科

社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) 事務局

本養成講座は一般財団法人山口県建設技術センターの支援を受けて実施しています。

## 社会基盤メンテナンスエキスパート山口（ME山口）養成講座の目的と意義

社会資本設備（インフラ）の多くは地方公共団体により管理されており、国内に整備された橋梁の94%、道路トンネルでは72%が地方公共団体の管理下にあります。これらのインフラは、高度経済成長期に集中的に整備されてきたために老朽化が急速に進み、適切な技術力と戦略的な計画に基づく維持管理が重要となっています。橋梁およびトンネルについて、国土交通省が、地方自治体の管理下にある橋梁についても5年に1回の近接目視点検を義務付けるようになったことから、地方のインフラ再生技術者の需要はますます増大しています。

一方、地方公共団体のみならず地方の建設業全体においても、近年の財源縮小とそれに伴う人員削減、自然環境や要求性能に対応するインフラ整備技術の多様化・細部化が進み、インフラ再生に関する俯瞰した総合力を有する技術者が減少しています。これは、地域経済の継続的な発展とそれを支える建設技術者の技術の伝承に大きな支障をきたすものであり、インフラ再生に関わる技術者の不足に対応することが急務です。

これらの課題解決には、問題意識および解決の必要性を強く共有する産官学の関係団体が一体となって推進する必要があります。また、インフラ再生を効率的に実施するには、管理者と、実際に業務に当たる民間技術者のいずれの技術的能力も向上させることも重要です。本事業では、これらの社会的需要に鑑み、戦略的なインフラ再生技術者の育成と活用する仕組みを構築するとともに、インフラの点検・管理を実施する能力を備え、インフラ再生に関する俯瞰的な技術力を持つ中核的技術者の養成を目指します。

## 社会基盤メンテナンスエキスパート山口（ME山口）養成講座の概要

養成講座では、短期集中カリキュラムにおいて管理者と建設業側それぞれの組織の技術者が、所定の科目を共に履修することで、共通の高度な知識を持つ総合技術者の育成を目指しています。

今回行われる講座では、橋梁やトンネルの設計から点検および補修・補強にいたる内容をカバーし、座学と実習からなる7日間28コマのME養成講座を準備しました。本講座が、インフラ再生に関する総合的な技術力を持つ中核的技術者の養成の場となり、提供するプログラムが橋梁およびトンネルの設計および維持管理に携わられる全ての方々の学び直しの機会となることを強く希望しております。

## 1. 開催日時

平成29年9月22日（金）～平成29年10月27日（金）の全7回（詳細な日程は、別紙1参照）

## 2. 受講場所

受講場所は、山口大学工学部（常盤キャンパス）および常盤工業会館内の講義室です。常盤キャンパスへのアクセスについては、本学HPでご確認ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/info/13/613.html>



(a) 山口大学（常盤キャンパス）

(b) 常盤工業会館（常盤キャンパス前）

写真-1 山口大学 工学部キャンパスおよび常盤工業会館



図-1 山口大学 工学部キャンパス

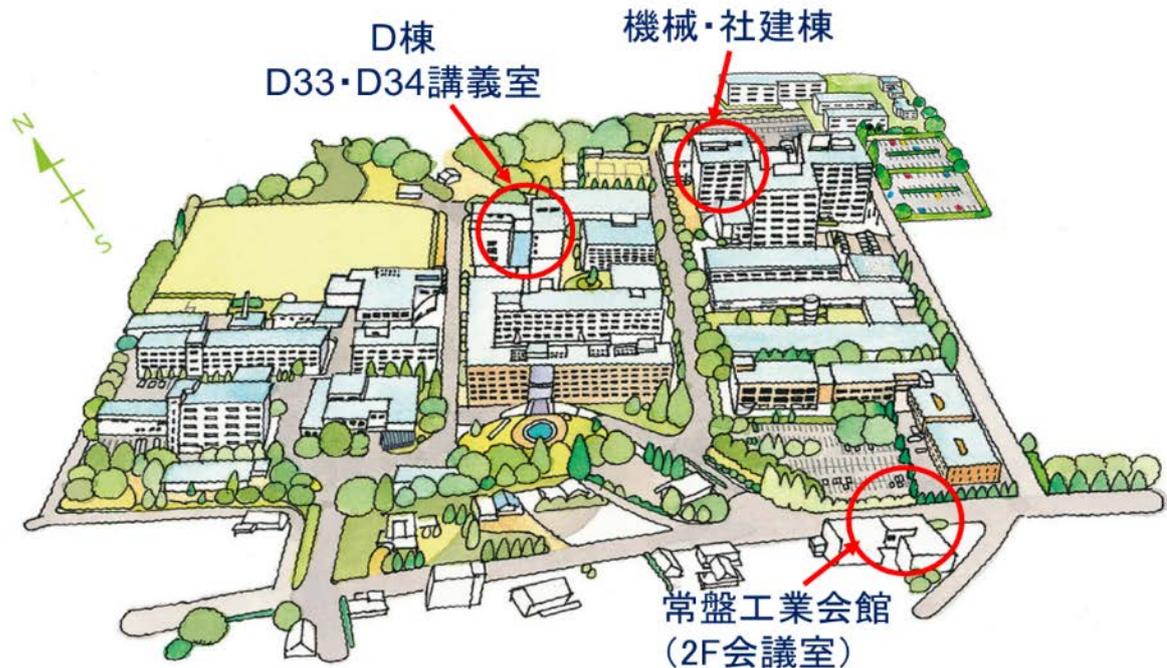


図-2 キャンパスマップ (常盤キャンパス)

### 3. 受講資格

下記の条件を全て満たす必要があります。

- ① 社会基盤整備に関する実務経験を有すること。
- ② 建設業、建設コンサルタント業に携わる土木技術者、又は、社会基盤の管理に携わる土木技術者。
- ③ 別紙1に掲載された講義・実習を原則として全て受講できること。

### 4. 募集人数

25名程度

### 5. 参加費用

無 料

(ただし、受講者には現場実習のため傷害保険(有料)に加入いただきます。詳しくは受講決定通知の際にご案内します。)

### 6. 申込手続

#### (1) 申込期間

平成29年7月24日(月)～平成29年8月10日(木) 17:00 必着

(2) 申込書類

受講申込書（公務員用と企業用で書式が異なりますのでご注意ください。）

社会基盤メンテナンスエキスパート山口（ME 山口）ホームページからダウンロード下さい。

**URL : <http://me.civil.yamaguchi-u.ac.jp/>**

(3) 提出方法

- 事務局までEメールに添付してお送りください。（word形式）
- その後、所属長の確認印を押印いただき、事務局までご郵送ください。（8月10日必着）
- 同一団体から複数名応募される場合には、推薦順位を必ず記入してください。

(4) 提出先

E-mail: [me-y@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:me-y@yamaguchi-u.ac.jp)

郵送先：〒755-8611 宇部市常盤台 2-16-1

国立大学法人 山口大学 工学部 社会建設工学科

社会基盤メンテナンスエキスパート山口（ME 山口）事務局

(5) 申込み時の留意事項

申込書類に虚偽の記載があれば受講申込みを取り消します。

7. 受講者の決定について

(1) 受講者の選抜

応募人数が募集人数を大きく超える場合には、受講申込書をもとに事務局にて受講者の選抜を行い受講者数を調整します。

(2) 発表

平成29年8月末に、お申込みいただいた本人に通知します。

8. 修了認定試験

(1) 受験資格

本試験を受験できるのは、2年以内に社会基盤メンテナンスエキスパート山口（ME 山口）養成講座の受講証明書を取得した方です。受講証明証は大切に保管してください。

(2) 試験日

2017年11月11日（土）

(3) 試験場所

常盤工業会館 2階会議室 (常盤キャンパス前)

(4) 試験方法

①四肢択一問題

社会インフラ維持管理に関わる知識を問う問題

②記述式問題

社会インフラ維持管理に関わる思考力を問う問題

(5) 合否通知

試験結果は厳正な採点、審査を行い、その結果を12月中(予定)に受験者本人に通知するとともに、社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) ホームページに受験番号を掲載します。

9. 備考

- ① 講座の詳細は受講決定者に後日お知らせします。
- ② 講座はCPD (土木学会) 登録予定です。
- ③ 車での来場が可能です。
- ④ 全ての講義・実習を受講した方には、受講証明書を発行します。
- ⑤ 受講証明書を取得した方には、修了認定試験の受験資格を授与します。
- ⑥ 修了認定試験に合格した方には、修了証を授与します。
- ⑦ 講座に関する情報は、社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) のホームページにて、随時更新します。(URL : <http://me.civil.yamaguchi-u.ac.jp/>)

10. 個人情報の取り扱い

提出された申込書等に記載された氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、職歴等の個人情報は、山口大学社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) 事務局が責任をもって管理します。受講終了後に、提出された個人情報を利用、第三者に開示したりすることはありません。

11. 問い合わせ先

国立大学法人 山口大学 工学部 社会建設工学科  
社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) 事務局  
(担当 牧野)

TEL : 0836-85-9360

FAX : 0836-85-9301

E-mail : [me-y@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:me-y@yamaguchi-u.ac.jp)

HP : <http://me.civil.yamaguchi-u.ac.jp/>

## 平成 29 年度社会基盤メンテナンスエキスパート山口 (ME 山口) 養成講座 開催日程

日 時	講 義	
第 1 回 9 月 22 日 (金) 座学	9:00~10:00	オリエンテーション
	10:20~11:50	山口県の社会資本整備 (アセットマネジメント)
	12:50~14:20	道路舗装の維持管理
	14:30~16:00	橋梁概論
	16:10~17:40	橋梁の設計・施工技術の変遷
第 2 回 9 月 28 日 (木) 座学	10:20~11:50	鋼橋の劣化現象と点検
	12:50~14:20	鋼橋の診断
	14:30~16:00	鋼橋の補修・補強
	16:10~17:40	点検前事前講習
第 3 回 9 月 29 日 (金) 現場実習	10:20~11:50	点検・診断実習 (鋼橋)
	12:50~14:20	
	14:30~16:00	点検結果の講評
	16:10~17:40	
第 4 回 10 月 12 日 (木) 座学	10:20~11:50	RC・PC 橋の劣化現象と点検
	12:50~14:20	RC・PC 橋の診断
	14:30~16:00	RC・PC 橋の補修・補強
	16:10~17:40	点検前事前講習
第 5 回 10 月 13 日 (金) 現場実習	10:20~11:50	点検・診断実習 (RC・PC 橋)
	12:50~14:20	
	14:30~16:00	点検結果の講評
	16:10~17:40	
第 6 回 10 月 26 日 (木) 座学	10:20~11:50	橋梁の耐震設計および補修・補強
	12:50~14:20	トンネルの点検・診断
	14:30~16:00	トンネルの補修・補強
	16:10~17:40	点検前事前講習
第 7 回 10 月 27 日 (金) 現場実習	10:20~11:50	点検・診断実習 (トンネル)
	12:50~14:20	
	14:30~16:00	点検結果の講評
	16:10~17:40	
11 月 11 日 (土)	13:00~16:50	修了認定試験 (選択・記述)

※ 現場実習の時間割は、都合により変更する場合があります。

また、悪天候等の事情により、講座 (座学・実習) または修了認定試験が実施できない場合は、以下の予備日に延期することがあります。

【座学・現場実習予備日】 10 月 19・20 日、11 月 1・2 日、11 月 9・10 日

【ME 修了認定試験予備日】 11 月 25 日 (土)